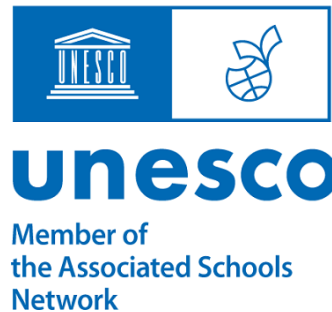


- ・教育課程実践検証協力校
- ・教職大学院連携協力校
- ・海外学校間交流推進校
- ・学力向上研究校
- ・高大連携協定校（桜美林大学・東京家政学院大学）
- ・玉川大学（ユネスコスクール支援大学）



東京都立 山崎高等学校





◆ ユネスコスクールとして*ESD教育の推進拠点となる持続可能な教育実践に取り組み、自らの行動に自信をつけさせ自己肯定感を高める教育活動を通して、生徒一人一人が変化する社会に柔軟に対応する力（知識・技能・思考力・判断力・表現力・コミュニケーション力）を培い、**共に挑戦し学び続ける心構えが身に付いた生徒を育成する。**

◆ 生徒の心身の安全と秩序の維持を最優先した教育活動を通して、（敬愛）互いの人権を尊重し、（協働）協力しあいながら、生徒一人一人が将来の夢や希望を叶えるために、（克己）自分の弱さを克服し、（高志）志を高めて自ら学びに向かおうとする姿勢を養い、**18歳成年年齢を踏まえた立ち居振る舞いができる主権者を育成する。**

※持続可能な開発に向けた教育の略称（Education for Sustainable Development）

特色① ユネスコスクールとしての取り組み



ユネスコスクール
取組報告（外部サイト）



Q.ユネスコスクールってどんな学校？

ユネスコの理念を学校現場で実践するために、国際的なネットワークを持つ学校のことです。

Q.山崎高校はどんな実践をしていますか？

「異文化理解と国際理解教育」、「持続可能な開発目標(SDGs)を実践する教育」に力を入れていて、海外研修旅行や、環境美化活動などに取り組んでいます。「総合的な探究の時間」では、町田山崎団地の地域の活性化を主要なテーマとして探究活動に取り組みます。

異文化理解と国際理解教育

- ◆ 海外研修旅行の実施
（希望者全員が参加可能）
- ◆ 異文化コミュニケーション体験(TGG)
- ◆ ユネスコスクール間での
海外学校との交流
（今年度は台湾との交流）
- ◆ 英語検定（GTEC）の全員
実施



海外修学旅行へ



海外研修旅行の様子



異文化コミュニケーション体験



環境美化活動「GreenDay」



ユネスコスクール関東ブロック
大会におけるワークショップ

ESDの推進

- ◆ ESDを全ての教科・科目で
推進
- ◆ 環境美化活動
「GreenDay」の実施
- ◆ 町田山崎団地の活性化を
テーマとした地域研究
- ◆ ユネスコスクール
関東ブロック大会への参加
（今年度は成蹊大学にて）



特色② 個別最適な学びと協働的な学び

個別最適な学び

- ◆ 習熟度別クラスの設置
成績や進路希望を考慮した
クラス編成を実施し、一人
ひとりに合わせた授業を行
います。
- ◆ ゼロ時間目の実施
朝学習を希望者に実施し、
より高い学力をつけたい生
徒への指導を充実させます。



普通の授業の様子



ゼロ時間目の実施



一人1台端末を活用した協議



山崎サミットの様子

協働的な学び

- ◆ 一人1台端末としてiPadを
導入し、プリントやノート
をすべてペーパーレス化
しています。
- ◆ 2学年では12月に
「山崎サミット」を開催し、
関係機関や地域住民と意見
交換をしています。



特色③ 飛び出せ山崎！

夏季休業期間を中心に「夏期校外学習」を実施。普段教室で行う学び（デジタルな学び）だけでなく、実物を見にいたり、実体験をする学び（リアルな学び）を学校中で展開しています。この学びを進めることで、生徒一人ひとりに合わせた個別最適な学びや協働的な学びの実現につなげています。

情報Ⅰ

自分のアイデアを
アプリを開発して
表現する学習

生物基礎

海の生物に
関する
探究学習

世界史探究

古代文明に関する
資料調査のための
学習



品川 マイクロソフト本社



神奈川県 江ノ島海岸



池袋 古代オリエント博物館

